



第102号

発行
小路公民館

発行人
高野 毅

編集人
宗昭 昭行 孝和 三郎 栄治
吳 塚田 柿澤 笠井 太田

退任のあいさつ
小路区長 小松才之



令和7年度区長を務めさせていただきました。何も分らないまま、3年前、区会計を引き受けて以来、何とか大役を務めることが出来ました。

夏の猛暑、感染症がなくならない中の1年間でした。区の事業、行事等は、区民の皆様のご理解、ご協力を賜り、役員会にて工夫、検討しながら、伝統ある太田沢草刈り、バス停清掃、区レク・敬老会、犀川神社例大祭、どんど焼き等、区民の皆様にご協力いただくとともに、楽しんでいただきました。

1年間、役員の皆様、隣組長の皆様には、大変ご苦労していただきました。また、区民の皆様のご協力に支えられ、無事退任のあいさつが出来ますことに心から感謝申し上げます。

最後に、区民の皆様のご健康と安心・安全な小路区がさらに住みやすい地域になり、益々繁益されますことを祈念し、退任のあいさつとさせていただきます。

退任のあいさつ

高砂会長 高野博明



高砂会は、小路区に居住する60歳以上の男女をもって組織

し、会員相互の親睦を図り、相扶あつて健康維持に努め、余生を楽しむことを目的とした団体です。

令和7年度は、次のような活動を行いました。

一 地域貢献

①健康に感謝し、春・秋の区内草取り

②公民館清掃、縄作り、交通安全講習会

二 会員の親睦を深め、余生を楽しむ策

①市老連「健康づくりフェスティバル」

②安茂里老連「スマートボールング」

③安茂里老連「映画を楽しむ会」

④春・秋レク

⑤夏バテ防止及び交通安全の各講習会



⑥映画鑑賞会「男はつらいよ 柴又慕情」

⑦米寿、金婚等の祝い、入院の見舞い

会員の皆様、施策にご協力を賜った区民の皆様、1年間ありがとうございました。

加入資格をお持ちの方、伝統ある高砂会へのご加入をお待ちしています。

退任のあいさつ
公民館長 高野 毅



1年間にわたり、伝統ある小路公民館長を務めさせていただきました。

微力ながら無事にその職を全うできましたのは、支えていただいた公民館役員の皆様、諸先輩方、そして、区民の皆様のおかげで支えとご協力があつたからこそと、心より感謝申し上げます。

地域コミュニティーが希薄化しているといわれる中、盆踊りや文化祭、元旦マラソンといった公民館活動などを通じて多くの皆様と触れ合いながら、改めて、小路公民館の歴史と伝統を実感できたところであります。

館長として至らぬ点ばかりだったと思いますが、多くの区民の皆様と知り合い、交流できたことは、私にとってかけがえない財産となりました。

これからもご指導・ご鞭撻をお願いするとともに、皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。皆様、ありがとうございます。

皆さんは民生委員をご存じですか？

民生委員は、民生委員法及び児童福祉法に基づき、社会福祉に熱意のある地域の方が推薦を受けて、厚生労働大臣から委嘱を受けたボランティアです。それぞれが一定の区域を担当し、生活上の悩みごとや家庭の問題、高齢者福祉などについて相談に応じ、助言や情報提供を行っています。また、民生委員は児童委員も兼ねており、主任児童委員と協力しながら、子どもの健全育成のための地域活動にも取り組んでいます。

長野市では、1人の民生委員が170〜360世帯を担当しており、現在、879人（うち主任児童委員79人）が活動中です。民生委員・児童委員は、市内32地区に設けられた地区民生委員児童委員協議会（単位民児協）に所属し、それぞれの担当区域で地域に根ざした活動を行っています。私たちの小路地区にも2人の委員が所属し、地域の皆さまの暮らしを支える活動を行っています。今回、新旧の委員方からのコメントを頂戴しました。

民生委員を退任して

塚田 福江

昨年11月末で民生児童委員を退任しました。2期6年間、区長様をはじめ、たくさんの方々に協力いただきました。ありがとうございました。ありがとうございました。

地区内には、いろいろ趣味をお持ちの方がおられ、お願いすると快く協力していただきましたこと、本当にありがとうございます。

この場をお借りし、お礼申し上げます。仕事の内容からたくさんの方々と話す機会をいただき、また他地区の委員との交流、施設の見学等もあり、とても勉強になりました。毎回のお茶のみサロン・地域交流サロンに向け、私たち民生児童委員と福祉推進委員の方と4人で相談しながらやりましたが、協力的、前向きな4人（私を含め？）なので、楽しくやることができました。3人の方に本当に感謝しております。ありがとうございます。

人生百年時代といわれる現在、地区内の高齢化も進んでおります。いつかは自分も通る道と思ひ、こ

れからも協力していければと思います。昨年12月から新任の委員2人が活動しております。声が掛かりましたら、ご協力よろしくお願ひいたします。

退任にあたり

太田 静子

民生児童委員のお話があり、お受けしたものの、私にはできないのが不安で一杯でした。3年間これも長いと感じましたが、先輩の塚田さん、健康福祉推進委員の美谷島さん、倉石さんに助けていただき、何とか終えることができました。

訪問先では、快く対応していただき、また温かい声を掛けていただきました。この役をやらせていただき、地域の方々と触れ合うことができ、またたくさんの方々と学ぶことができました。3年間、本当にありがとうございました。

就任のあいさつ

大澤 恒春

少子高齢化が進み、安茂里地区の65歳以上の割合は32%と長野

市全体や全国の比率を上回っております。支援を必要とする方と行政の繋ぎ役として、民生委員児童委員の職務を頑張りたいと思ひます。

一人住まいの高齢者の方々の見守り、災害時の避難支援が重要と考えますが、民生委員児童委員だけでは手不足の状況です。ご近所の皆様、区役員の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

お互いさまの気持ちで

住澤 由美子

急速な人口減少や少子高齢化が本格化し、単身世帯の増加や地域のつながりの希薄化が現状です。民生児童委員として、地域の皆様の生活や福祉全般の身近かな相談者となり、行政や関係機関へのパイプ役を担いたいと思ひます。

近年、全国各地で災害が頻発しています。災害に備え、平時からの信頼関係を基に台帳の整備、関係者との連携を強化し、共助共済で声掛けし合い、お互いに支え合える体制づくりが必要と思われまふ。ご協力よろしくお願ひいたします。

写真で振り返る小路区の1年間



6月 あいさつ運動

朝の通学・通勤時間に元気な挨拶の音が響きました。



8月 盆踊り大会

犀川神社の境内で、親睦を深めました。



9月
区レク・敬老会



12月
しめ縄づくり



11月

交通安全講習会



11月 文化祭

多くの区民の皆様で賑わいました。



1月 元旦マラソン・新年会

冷たい空気、温かい雰囲気。清々しい元旦になりました。



1月

どんど焼き



成人おめでとう！

さらなる「活躍」を期待しています！

二十歳を迎えて

竹内 優



より一層の感謝

西澤 康希



二十歳を迎えて

宇原 彩人



自分の大好きなサッカーをすることはできないし、周りの人達の助けがなければ今の自分はいないと思います。
だからこそ「感謝」この言葉を忘れず、これからも頑張りたいと思います。

二十歳という節目を迎え、社会の一員としての責任の重さを実感しています。現在は上京し、大学で学びを深めています。
将来はその学びを活かし、もっと広い視野を持って、育てていただいたこの地に恩返しできるような人物を目指し、成長していく所存です。
今後とも、よろしく願います。

編集後記

今年、スポーツイヤーともいえる1年ですね。
ミラノ・コルチナオリンピックでは、日本選手たちの活躍に胸が熱くなりました。さらにWBCやサッカーのワールドカップなど、楽しみな大会が続きます。

そんな中、私たちの地域でも「安茂里地区スポーツの祭典」が開催されます。近ごろは、参加者が少なくなっていますが、みんなで体を動かして、笑顔で交流できる素敵な機会です。

世界で感じたスポーツの感動を、この地域の元気につなげていきたいですね。

私にとっての「大人」は、場面と状況に応じて適切な言葉を使い、時には口を噤み通すことができる人間である。
一度でも放たれた言葉は、会話ならば記憶として、文章であれば記録として、当人の名と共に必ず残り続ける。他人へ何かを伝える際、自身の意図を完全に伝えることは不可能であっても、その亀裂を些少なりとも軽減する営みを怠る理由にはならない。
他人との協調が必要となる際に、相手から絶対の信頼や正当性を得られるよう、言葉遣いを日々磨いていこうと考えている。

無事に成人を迎えられたことにとっても感謝しております。
それと同時に成人としての自覚をし、責任感をもって行動しなければいけないという気持ちもあります。
私は、小さい頃からの目標であるプロサッカー選手になりたいたいというのを追い求めて今も日々サッカーに取り組んでいきます。ですが、何不自由なくできる環境が当たり前ではないことを成人式を終え、より一層思うようになりました。
家族の支えがなければ、今も

小路地区の皆様には、幼い頃から大変お世話になりました。
登下校時にしていただいた挨拶や、様々な行事を通じた交流は、今の私を支える大切な思い出です。いつも温かく見守ってくださいましたことに、心より感謝申し上げます。